

## 平成 29 年度一般社団法人日本生理学会第 1 回理事会議事録

日 時： 平成 29 年 3 月 27 日(月) 13:00～16:30

場 所： アクトシティ浜松 研修交流センター62

### [出席者]

理事長 丸中良典（議長）

理 事 赤羽悟美、石川義弘、井上隆司、岡村康司、尾仲達史、小野克重、狩野方伸、北澤 茂、久場博司、久保義弘、黒澤美枝子、鯉淵典之、小林 誠、篠田 陽、澁木克栄、渋谷まさと、田中潤也、徳田雅明、富永真琴、中島 昭、鍋倉淳一、林由起子、福田敦夫、藤井 聡、舩橋利也、舩橋 誠、南沢 享、宮田麻理子、八尾 寛、渡辺修一、渡辺 賢（計 32 名）

監 事 加藤総夫、小西真人、松井秀樹

陪席者 井手正和、浦野哲盟、倉智嘉久、齋藤康彦、佐久間康夫、多久和典子、津元国親、當瀬規嗣、平野勝也、藤山理恵、御子柴克彦

### [欠席者]

理 事 伊佐 正、井本敬二、上田陽一、老木成稔、小川園子、尾野恭一、柏柳 誠、前田正信、蒔田直昌、柚崎通介（計 10 名）

定数 42 名に対し、32 名の理事が出席し、定款により、本理事会は適法に成立した。

## I. 報告

### 1. 理事長挨拶

定刻となり開催する旨宣言された。

### 2. 庶務報告（丸中理事長）

日本生理学会(以後、PSJ)より山田科学振興財団 2017 年度研究援助候補者に 3 名推薦した。また、推薦した研究助成のうち、以下が採択されたことが報告された。(敬称略)

- ・第 57 回東レ科学技術研究助成  
松井広(東北大学大学院医学系研究科・准教授)

### 3. 財務報告（石川副理事長）

以下 6 点について報告および審議がなされた。

- 1) 平成 28 年度予算額より決算額経常収益合計額が上回るのは、平成 28 年度分科研費収入、会費収入による。
- 2) 平成 28 年度経常費用額が支出予算額を下回ったのは、FAOPS 会費を平成 29 年度予算から支出すること、および会員の協力による経費節約が実現したことによる。
- 3) 加藤監事より平成 28 年度会計監査の実施、および決算書のとおり適正に資産管理が行なわれている旨報告された。
- 4) 平成 28 年度決算は本理事会で承認されたため、定款第 7 章第 36 条に従い、平成 29 年度定時社員総会に諮る。
- 5) FAOPS 会費(平成 27.28 年分)は、平成 29 年度予算からの支出を予定している。
- 6) 平成 29 年度予算(案)は本理事会で承認されたため、定款第 7 章第 37 条に従い、平成 29 年度

定時社員総会に諮る。

## II. 審議事項

1. 平成 28 年度決算および平成 29 年度予算案審議  
石川義弘財務担当副理事長より報告があり、いずれも異議なく承認されたため、平成 29 年度定時社員総会に諮ることとする。
2. 一般向けホームページ(以後、HP)のイラストについて  
生理学を一般に紹介するイラストの HP 掲載とそれにかかる費用について、異議なく承認された。
3. The Journal of Physiological Sciences(以後、JPS)オープンアクセス化に向けて  
JPS 冊子体発行部数の削減を図り、オープンアクセス化を目指す方針について、異議なく承認された。削減時期や方法等については JPS 編集委員会で継続審議とする。
4. 高校生 日本生理学会(以後、PSJ)大会参加の検討  
中高生の PSJ 大会参加を実現させる方針について、異議なく承認された。中高生への案内方法や時期については、教育委員会と大会長で継続審議とする。
5. PSJ 大会で使用する言語について  
原則英語を使用することについて、異議なく承認された。
6. 高松大会における国際合同シンポジウムにかかる外国招聘について  
FAOPS2019 を成功に導くためにも、直前大会となる高松大会に FAOPS 会長を特別講演者に招聘することを、異議なく承認された。
7. 生理学教育・研究者育成事業に関するアンケートについて  
将来計画委員会と教育委員会が合同で、1.医学部における生理学教育・研究者育成の現状と取組の工夫を把握する(対象：全国の医学部生理学教室)、2.医学部学生基礎配属等の可能性調査(対象：生理学に関連する研究所・研究室)を目的としたアンケートを平成 30 年度に実施することについて、異議なく承認された。
8. 部会設置について  
部会設置を視野に入れて将来計画委員会で継続審議する。
9. 入澤彩賞公募期間の変更について  
入澤彩賞の公募締切を 7 月末日とすることについて、異議なく承認された。受賞者が大会発表することは既に「入澤彩記念女性生理学者奨励賞規定」4 条 3)に定められているが、大会参加登録必須と明記することについては、生理学女性研究者の会で継続審議し、その結果を理事長・副理事長会議に諮ることとする。
10. 若手の会サマースクールについて  
本年開催について、異議なく承認された。若手の会運営委員会で開催時期やテーマ、予算等について継続審議し、理事長・副理事長会議に諮ることとする。
11. 義援金配分事業について  
平成 28 年(2016 年)熊本地震被災者で、浜松大会または第 68 回西日本生理学会に参加し、か

つ申請手続きを取った正会員へ義援金を配分することについて、異議なく承認された。

12. 会員期間の計算について

定款第2章第9条(4)に基づき2年以上会費を滞納した者が会員資格を喪失する場合、退会年月日を会費納入年度末(12月31日)に溯ることについて、異議なく承認されたため、平成29年度定時社員総会に諮ることとする。

13. 休会制度の新設について

休会制度を設置する方針について、異議なく承認された。期間や定義等については、会員委員会で継続審議する。

14. 準会員の会費変更について

日本生理学雑誌の発行回数減少に因る準会員会費変更について、異議なく承認された。

15. 評議員の承認について

25名の候補者が承認されたため、平成29年度定時社員総会に諮ることとする。

以上